

組合会議長就任の ご挨拶



組合会議長 今井 彰

この度の役員改選によりまして、組合会議長に選任されました新潟支部所属の今井彰です。どうぞ宜しくお願いいたします。

また、副議長には、館林支部の浅見哲雄議員、大宮支部の小林義久議員が就任されました。ともに組合会の役割を認識して、その責任を果たしていきたいと思えます。組合員の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

組合会は、各県から選出された組合会議員36名で構成され、国民健康保険法に規定された項目その他について審議、議決をする機関であり組合の健全な運営の一端を担っております。

去る7月26日に、第147回通常組合会が開催されました。

平成30年度の歳入歳出決算の承認について、同じく決算剰余金処分の承認について等が上程され、原案通り承認決議されました。また、任期満了による理事、監事の選任も上程され、後の理事会において和久井理事長をはじめ、役員が決定いたしました。

医療保険制度改革により、国庫補助金の見直しが平成28年より実施されました。毎年その補助金が1億円減額し、又、医療費の増加など国民健康保険組合の運営は、厳しい環境にあります。組合の執行部である理事の皆様はもとより、議員や組合員全員で英知を結集し、健全な運営を継続したいものであります。

組合事業は本年満60年となりますが、先輩諸賢のご苦勞に感謝し、相互扶助の精神のもとますます発展させなければなりません。組合員として、自らの健康管理を徹底することが最も重要であります。治療より予防を基本と考え、組合の各種事業に積極的に参加していただきたいと思えます。

組合員の皆様、関東信越税理士会の皆様のご協力をよろしくお願いいたしまして就任のご挨拶とさせていただきます。